

# Hokkaido Research Organization

平成26年度  
道民意見把握調査  
調査結果報告書



地方独立行政法人  
北海道立総合研究機構

# — 目 次 —

|                          |   |
|--------------------------|---|
| ◆調査の趣旨、調査の種類・項目・対象者、回答状況 | 1 |
| ◆調査結果                    | 2 |
| ◆アンケート様式                 | 8 |

## ◆調査の趣旨

本調査は、道総研の中期計画における「第2-2-(2) 道民意見の把握と業務運営の改善」を踏まえ、道民の皆様から幅広く意見を聴取し、その結果を業務の実施方法や運営の改善などに反映させることを目的に実施したものです。

## ◆調査の種類・項目・対象者

|      |                     |              |
|------|---------------------|--------------|
|      | イベント参加者             | 市町村、関係団体     |
| 対象者  | 道総研が実施したイベントに参加された方 | 道内市町村、各種関係団体 |
| 調査方法 | アンケート方式により実施した。     |              |
| 実施期間 | 平成25年10月～26年9月      | 平成26年3～4月    |

## ◆回答状況

| 調査対象        | 回答数   |
|-------------|-------|
| 道民向けイベント参加者 | 1,581 |
| 企業向けイベント参加者 | 1,277 |
| 市町村         | 155   |
| 関係団体        | 17    |
| 合計          | 3,030 |

※道民向けイベント

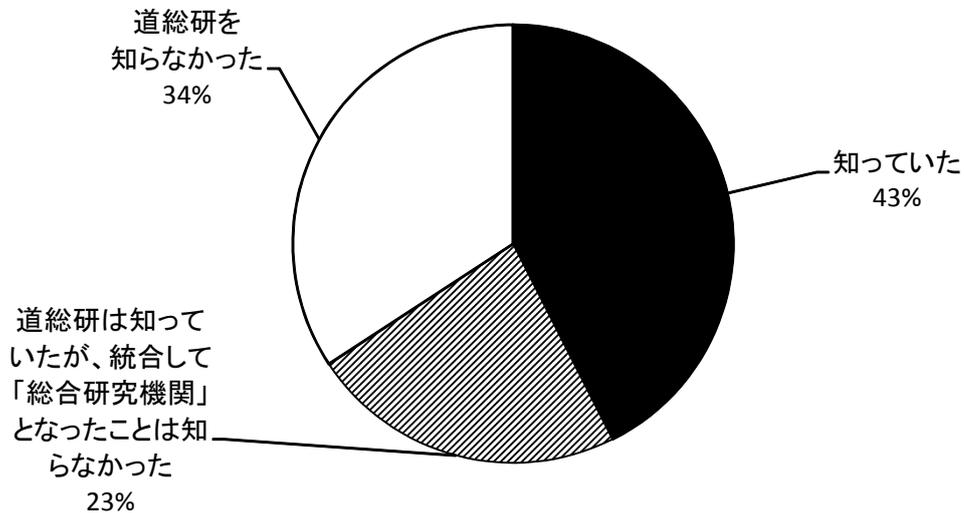
公開デー、道民向けセミナー等

※企業向けイベント

成果発表会、企業向けセミナー等

## ◆調査結果

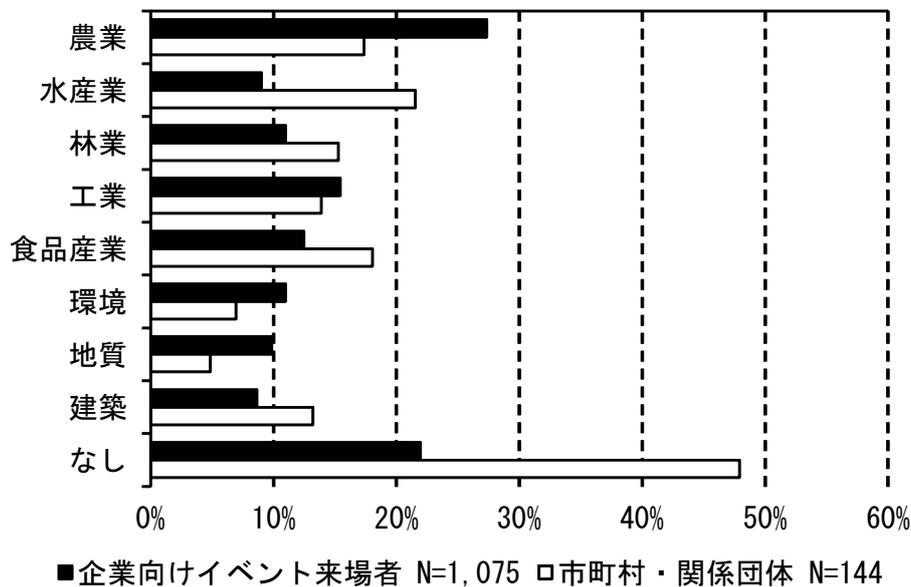
○道総研は、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質及び建築の各分野に関する研究・技術支援等を行う道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（1つのみ） 【道民向けイベント参加者のみ】



- 道総研が総合研究機関であることの認知度（「知っていた」と回答した人の割合）は、約43%でした。
- 道総研の認知度（「知っていた」及び「道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった」と回答した人の割合）は、約66%でした。

○道総研は、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質及び建築の各分野に関する研究、技術支援等を行う試験場等からなる「総合研究機関」ですが、これまでに業務上の連携等、道総研を利用したことはありますか。

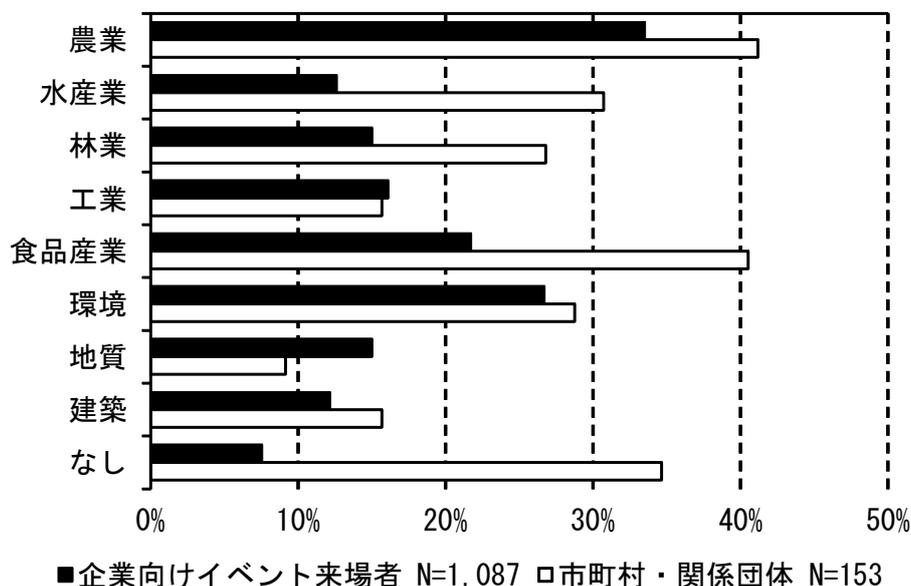
【企業向けイベント来場者、市町村・関係団体のみ】



- ・企業向けイベント来場者が最も利用した分野は「農業」で約27%、次いで「工業」が約15%でした。
- ・市町村・関係団体が最も利用した分野は「水産業」で約22%、次いで「食品産業」が約18%でした。
- ・「利用したことがない」と回答した人の割合は、企業向けイベント来場者が約22%、市町村・関係団体が約48%でした。

○今後利用してみたいですか。

【企業向けイベント来場者、市町村・関係団体のみ】

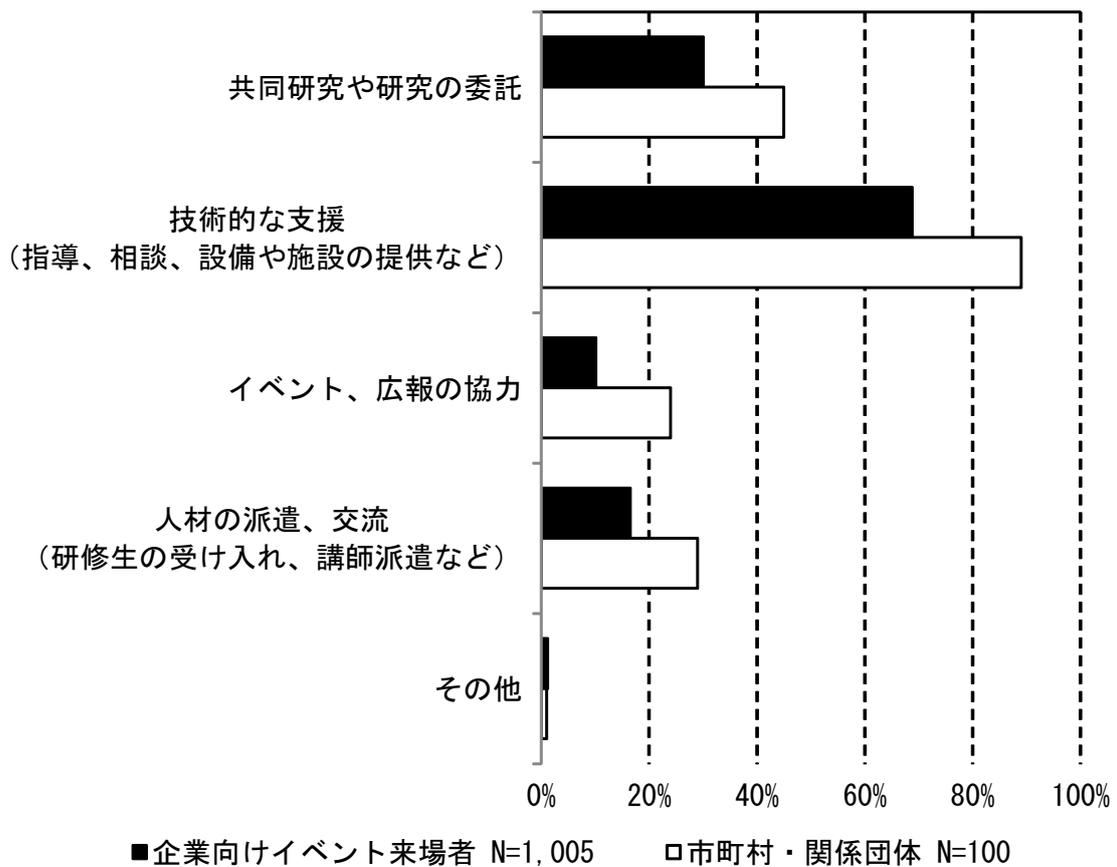


- 企業向けイベント来場者が最も利用したい分野は「農業」で約34%、次いで「環境」が約27%でした。
- 市町村・関係団体が最も利用したい分野は「農業」と「食品産業」で約41%、次いで「水産業」が約31%でした。
- 「利用したい分野はない」と回答した人の割合は、企業向けイベント来場者が約8%、市町村・関係団体が約35%でした。

○「今後、利用してみたい分野」について、どのような利用をしてみたいですか。

(複数回答可)

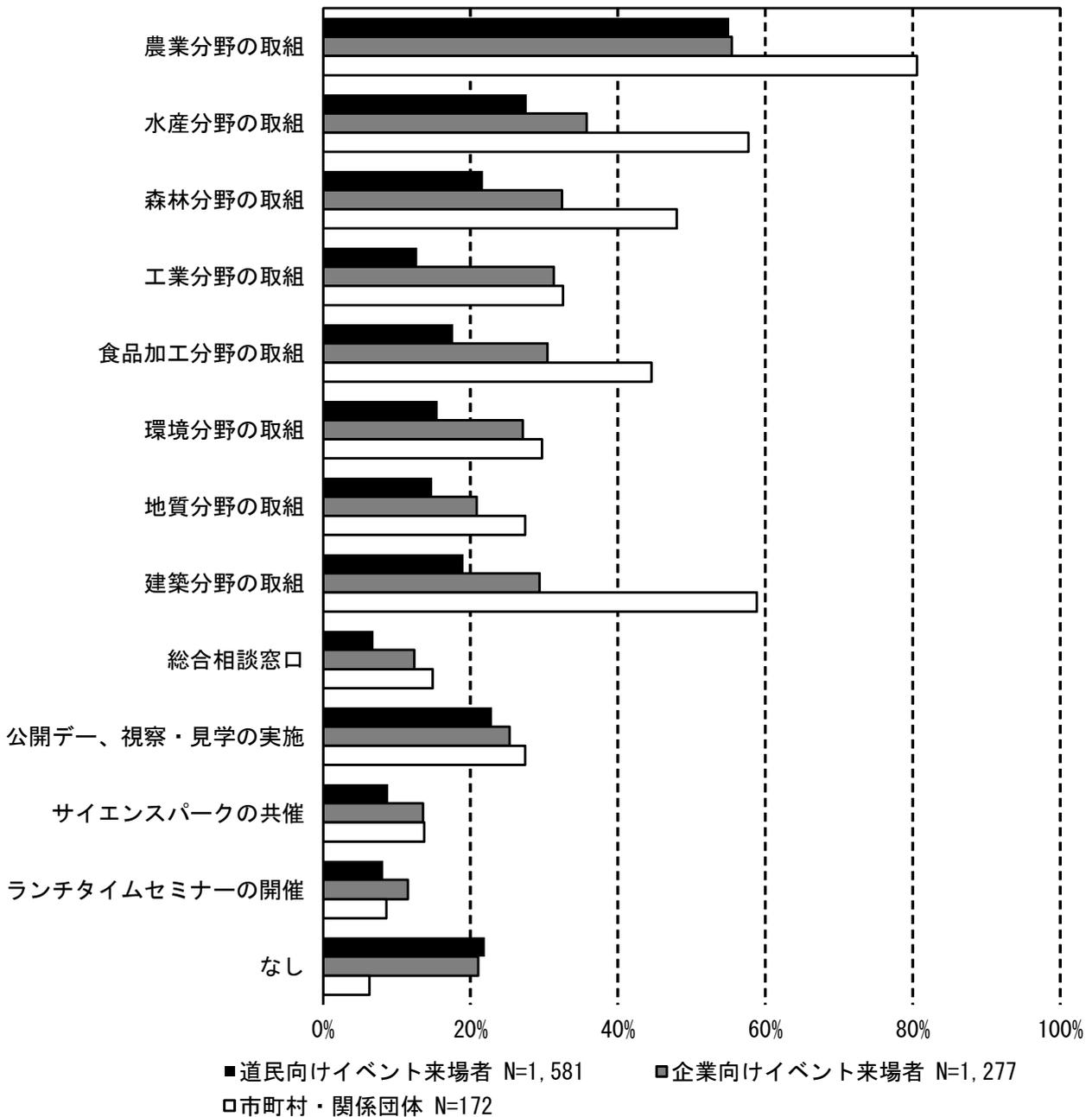
【企業向けイベント来場者、市町村・関係団体のみ】



- 最も利用したい内容は、いずれも「技術的な支援」で、次いで「共同研究や研究の委託」でした。

○道総研の次の取組のうち、知っていることはありますか。(複数回答可)

【各イベント来場者、市町村・関係団体 共通】

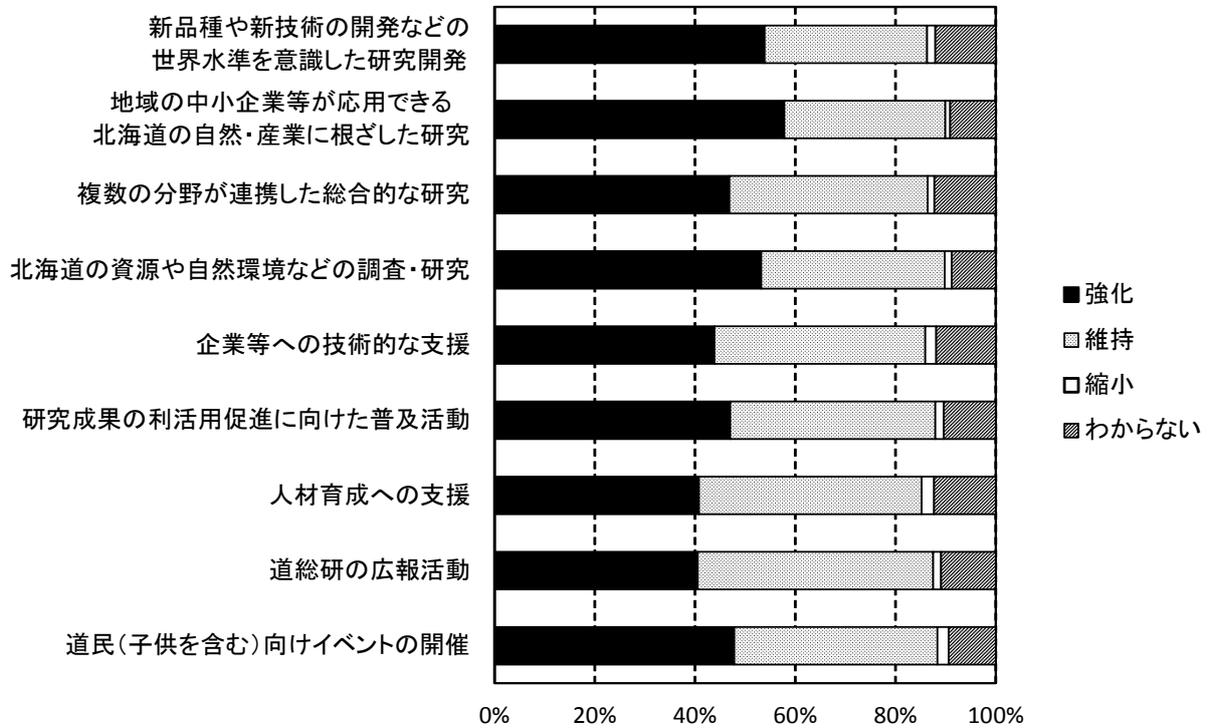


- ・最も認知度が高い研究分野は、いずれも「農業分野」でした。
- ・認知度が低い研究分野は、道民向けイベント来場者では「工業分野」、企業向けイベント来場者及び市町村・関係団体では「地質分野」でした。
- ・認知度が高い取組は、いずれも「公開デー、視察・見学の実施」でした。
- ・認知度が低い取組は、道民向けイベント来場者では「総合相談窓口の設置」、企業向けイベント来場者及び市町村・関係団体では「ランチタイムセミナーの開催」でした。
- ・「知っている取組がない」と回答した人の割合は、道民向けイベント来場者が約22%、企業向けイベント来場者が約21%、市町村・関係団体が約6%でした。

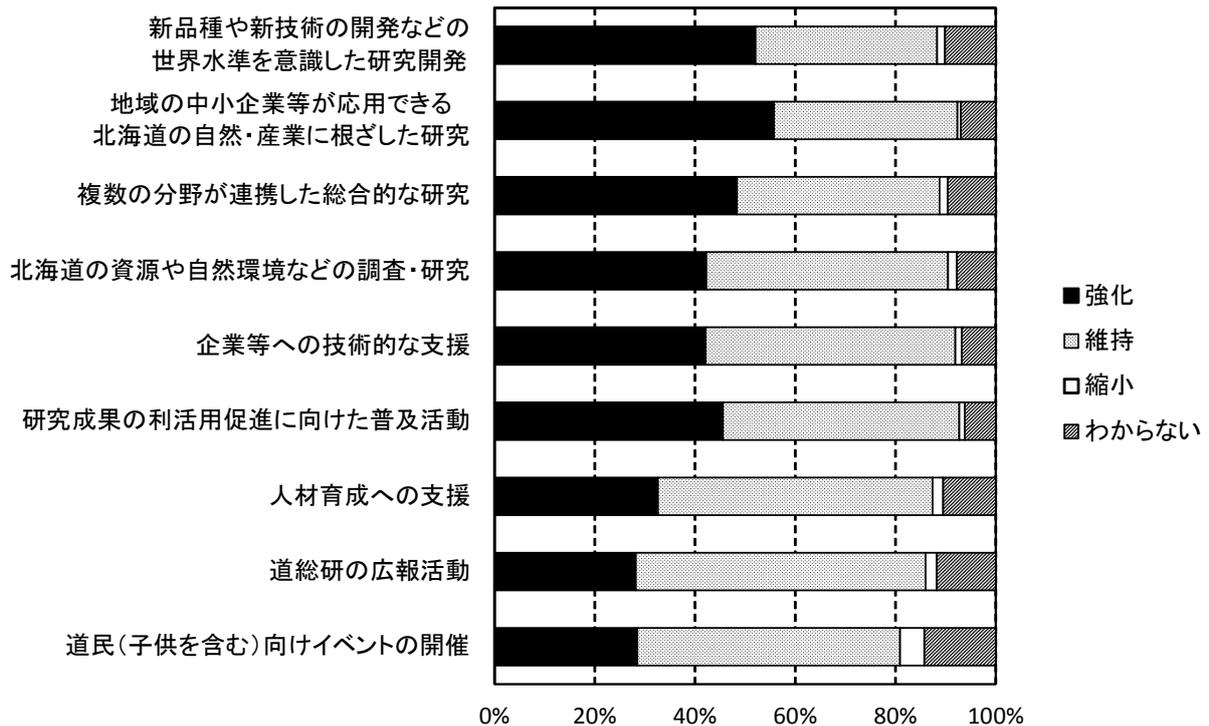
○道総研の取組に関するご意見をお聞かせください。(①取組を強化した方がよい②取組を維持した方がよい③取組を縮小した方がよい④わからない、から1つを選択)

【各イベント来場者、市町村・関係団体 共通】

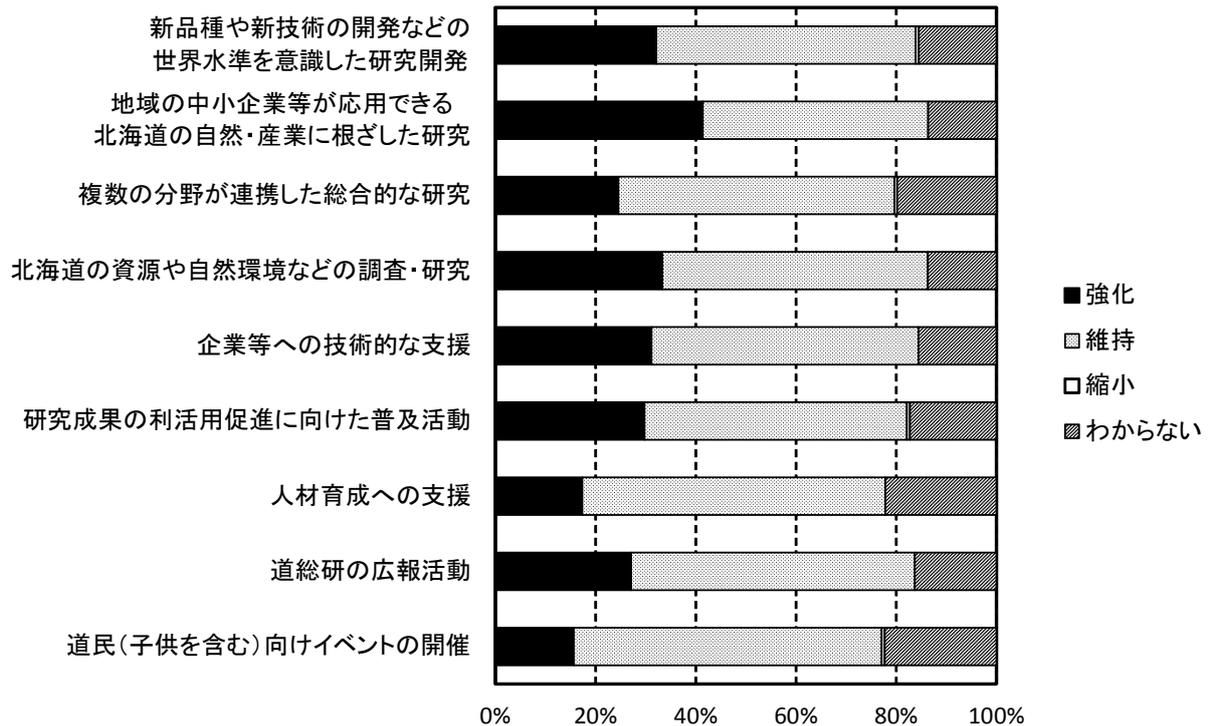
◆道民向けイベント来場者



◆企業向けイベント来場者



◆市町村・関係団体



- 「強化」を望む意見が最も多い取組は、いずれも「地域の中小企業等が応用できる北海道の自然・産業に根ざした研究」でした。
- 「縮小」を望む意見は、企業向けイベント来場者における「道民（子供を含む）向けイベントの開催」が約5%で、その他はいずれも2%以内でした。
- 道民向けイベント来場者からは、全体的に「強化」を望む意見が多く寄せられました。
- 企業向けイベント来場者からは、研究開発の「強化」を望む意見が多く、その他の取組は「維持」を望む意見が多く寄せられました。
- 市町村・関係団体からは、全体的に「維持」を望む意見が多く寄せられました。



## 道総研・道民アンケート

※道民向けイベント（公開デー・道民向けセミナー等）来場者用

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただきたいので、アンケートへのご協力をお願いします。

■ 各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問1】 道総研は、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質及び建築の各分野に関する研究・技術支援等を行う道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。

（1つのみ）

1. 知っていた
2. 道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった
3. 道総研を知らなかった

【問2】 道総研の次の取組のうち、知っていることはありますか。 （複数回答可）

1. 農業試験場・畜産試験場・花・野菜技術センターで、北海道の各地域に適した作物の開発や、家畜の飼養技術の開発などに関する試験研究を行っていること 【主な成果：道産米「ゆめぴりか」の開発】
2. 水産試験場で、水産資源の回復や増大、安全で安心な水産物の供給と利用促進などに関する調査研究、技術開発を行っていること 【主な成果：高級魚「マツカワ」の人工種苗生産技術の開発による漁獲量増大】
3. 林業試験場・林産試験場で、地域の特性に応じた森林づくりや樹木の品種改良、林業や木材関連産業の振興を図るための試験研究などを行っていること 【主な成果：CO2吸収能力の高い樹木「クリーンラーチ」の開発】
4. 工業試験場で、工業技術に関する研究開発や技術支援を行い、道内企業の事業化・実用化を支援していること 【主な成果：漁業用アシストスーツ（腰楽スーツ タスカル）の開発（民間共同）】
5. 食品加工研究センターで、食品加工に関する研究開発や技術支援を行い、道内企業の事業化・実用化を支援していること 【主な成果：魚の内臓等を活用した魚醤「雪ひしお」の開発】
6. 環境科学研究センターで、地域環境の保全や生物多様性の保全、野生生物の保護管理に関する調査研究などを行っていること 【主な成果：ヒクマやエソシカなどの生態や行動、個体数管理に関する研究】
7. 地質研究所で、地震・火山・津波などの災害に関する調査研究などを行っていること 【主な成果：地震被害の軽減を目的とする「津波災害履歴に関する研究」】
8. 北方建築総合研究所で、建築・住まい・まちづくりに関する試験研究や、住宅・建築関連産業に対する技術支援を行っていること 【主な成果：北海道に適した高性能住宅「北方型住宅」の研究開発】
9. 企業等の利用者が気軽に技術的な相談ができる「総合相談窓口」を法人本部に設置していること
10. 各試験場等において、「公開デーの開催」や「視察者・見学者の受入れ」を行っていること
11. 子どもたち向けの参加体験型イベント「サイエンスパーク」を夏休みに道と共催していること
12. 身近な話題を科学的知見から分かりやすく紹介する「ランチタイムセミナー」を開催していること

【問3】 道総研の取組に関するご意見をお聞かせください。(①～④から1つに○を記入)

|                                      | ①取組を強化<br>した方がよい | ②取組を維持<br>した方がよい | ③取組を縮小<br>した方がよい | ④わからない |
|--------------------------------------|------------------|------------------|------------------|--------|
| 新品種や新技術の開発などの<br>世界水準を意識した研究開発       |                  |                  |                  |        |
| 地域の中小企業等が応用できる<br>北海道の自然・産業に根ざした研究   |                  |                  |                  |        |
| 複数の分野が連携した総合的な研究                     |                  |                  |                  |        |
| 北海道の資源や自然環境などの調査・<br>研究              |                  |                  |                  |        |
| 企業等への技術的な支援（技術相談、依<br>頼試験、試験設備の利用など） |                  |                  |                  |        |
| 研究成果の利活用促進に向けた普及活動                   |                  |                  |                  |        |
| 人材育成への支援（研修生の受入、<br>講師派遣など）          |                  |                  |                  |        |
| 道総研の広報活動                             |                  |                  |                  |        |
| 道民（子供を含む）向けイベントの<br>開催               |                  |                  |                  |        |

【問4】 道総研の業務に対するご意見、ご要望などがありましたらお聞かせください。

●年齢： ～10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代～

●性別： 男 ・ 女

●住所（市町村）：

●職業：

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。



## 道総研・道民アンケート

※市町村、関係団体、企業向けイベント（成果発表会・企業向けセミナー等）来場者用

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただきたいので、アンケートへのご協力をお願いします。

■ 各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問1】 道総研は、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質及び建築の各分野に関する研究、技術支援等を行う試験場等からなる「総合研究機関」ですが、これまでに業務上の連携等、道総研を利用したことはありますか。また、今後、利用してみたいですか。

|                      | 農業 | 水産業 | 林業 | 工業 | 食品産業 | 環境 | 地質 | 建築 | なし |
|----------------------|----|-----|----|----|------|----|----|----|----|
| これまでに利用した分野<br>全てに○  |    |     |    |    |      |    |    |    |    |
| 今後、利用してみたい分野<br>全てに○ |    |     |    |    |      |    |    |    |    |

【問2】 問1の「今後、利用してみたい分野」について、どのような利用をしてみたいですか。

（複数回答可） ※「なし」を選択した場合は問3へ

1. 共同研究や研究の委託
2. 技術的な支援（指導、相談、設備や施設の提供など）
3. イベント、広報の協力
4. 人材の派遣、交流（研修生の受け入れ、講師派遣など）
5. その他（ ）

【問3】 道総研の次の取組のうち、知っていることはありますか。（複数回答可）

1. 農業試験場・畜産試験場・花・野菜技術センターで、北海道の各地域に適した作物の開発や、家畜の飼養技術の開発などに関する試験研究を行っていること 【主な成果：道産米「ゆめぴりか」の開発】
2. 水産試験場で、水産資源の回復や増大、安全で安心な水産物の供給と利用促進などに関する調査研究、技術開発を行っていること 【主な成果：高級魚「マツカワ」の人工種苗生産技術の開発による漁獲量増大】
3. 林業試験場・林産試験場で、地域の特性に応じた森林づくりや樹木の品種改良、林業や木材関連産業の振興を図るための試験研究などを行っていること 【主な成果：CO2吸収能力の高い樹木「クリーンラチ」の開発】
4. 工業試験場で、工業技術に関する研究開発や技術支援を行い、道内企業の事業化・実用化を支援していること 【主な成果：漁業用アシストスーツ（腰楽スーツ タスカル）の開発】
5. 食品加工研究センターで、食品加工に関する研究開発や技術支援を行い、道内企業の事業化・実用化を支援していること 【主な成果：魚の内臓等を活用した魚醬「雪ひしお」の開発】
6. 環境科学研究センターで、地域環境の保全や生物多様性の保全、野生生物の保護管理に関する調査研究などを行っていること 【主な成果：ヒグマやエゾシカなどの生態や行動、個体数管理に関する研究】
7. 地質研究所で、地震・火山・津波などの災害に関する調査研究などを行っていること 【主な成果：地震被害の軽減を目的とする「津波災害履歴に関する研究」】
8. 北方建築総合研究所で、建築・住まい・まちづくりに関する試験研究や、住宅・建築関連産業に対する技術支援を行っていること 【主な成果：北海道に適した高性能住宅「北方型住宅」の研究開発】
9. 企業等の利用者が気軽に技術的な相談ができる「総合相談窓口」を法人本部に設置していること
10. 各試験場等において、「公開デーの開催」や「視察者・見学者の受け入れ」を行っていること
11. 子どもたち向けの参加体験型イベント「サイエンスパーク」を夏休みに道と共催していること
12. 身近な話題を科学的知見から分かりやすく紹介する「ランチタイムセミナー」を開催していること

【問4】 道総研の取組に関するご意見をお聞かせください。(①～④から1つに○を記入)

|                                      | ①取組を強化<br>した方がよい | ②取組を維持<br>した方がよい | ③取組を縮小<br>した方がよい | ④わからない |
|--------------------------------------|------------------|------------------|------------------|--------|
| 新品種や新技術の開発などの<br>世界水準を意識した研究開発       |                  |                  |                  |        |
| 地域の中小企業等が応用できる<br>北海道の自然・産業に根ざした研究   |                  |                  |                  |        |
| 複数の分野が連携した総合的な研究                     |                  |                  |                  |        |
| 北海道の資源や自然環境などの調査・<br>研究              |                  |                  |                  |        |
| 企業等への技術的な支援（技術相談、依<br>頼試験、試験設備の利用など） |                  |                  |                  |        |
| 研究成果の利活用促進に向けた普及活動                   |                  |                  |                  |        |
| 人材育成への支援（研修生の受入、<br>講師派遣など）          |                  |                  |                  |        |
| 道総研の広報活動                             |                  |                  |                  |        |
| 道民（子供を含む）向けイベントの<br>開催               |                  |                  |                  |        |

【問5】 道総研の業務に対するご意見、ご要望などがありましたらお聞かせください。  
 なお、研究に関するご意見、ご要望等は、別に実施している「研究ニーズ調査」をご活用ください。  
 ※なお書きは、市町村、関係団体の場合に追記

※市町村、関係団体の場合

- 自治体・団体・企業等の名称：
- 記入者の所属・職・氏名：
- ※ご意見、ご要望に対するご連絡を差し上げる場合がありますので、差し支えなければ、  
連絡先も合わせてご記入ください。
- 連絡先電話番号：
- 連絡先メールアドレス：

※企業向けイベント来場者の場合

- 年齢： ～10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代～
- 性別： 男・女
- 住所（市町村）：
- 職業：

ご協力ありがとうございました。  
 ※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。